

# ウクライナの農業復興に向けた 農林水産省の取組

2025年9月

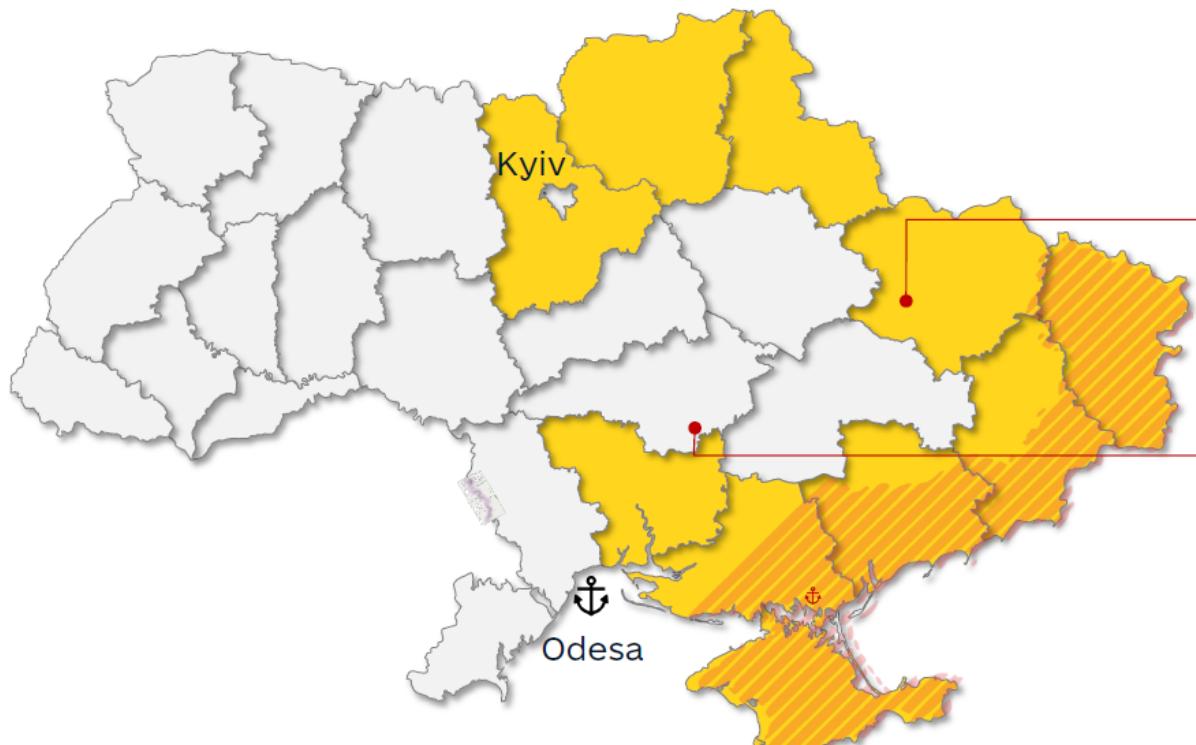
農林水産省

# ウクライナにおいて、農業は主要な産業

## IMPACT OF THE RUSSIAN AGGRESSION ON AGRARIAN SECTOR



Ministry of  
Agrarian Policy and  
Food of Ukraine



Agri-Food  
**17,6% GDP**  
in 2024

Share of agriproducts  
in export  
**56% in 2024**  
52% comes to EU

Requires demining in controlled  
territory  
**500,000 ha**

Decline of agri-lands availability  
**-20.5%**  
from **41.3 mln ha** to **32.8 mln ha**

**\$83,9 bn**  
damages

Rapid Damage and  
Needs Assessment-  
RDNA4, World Bank

第4回日ウクライナ農業復興戦略合同タスクフォース(2025年8月)のウクライナ経済・環境・農業省の説明資料より

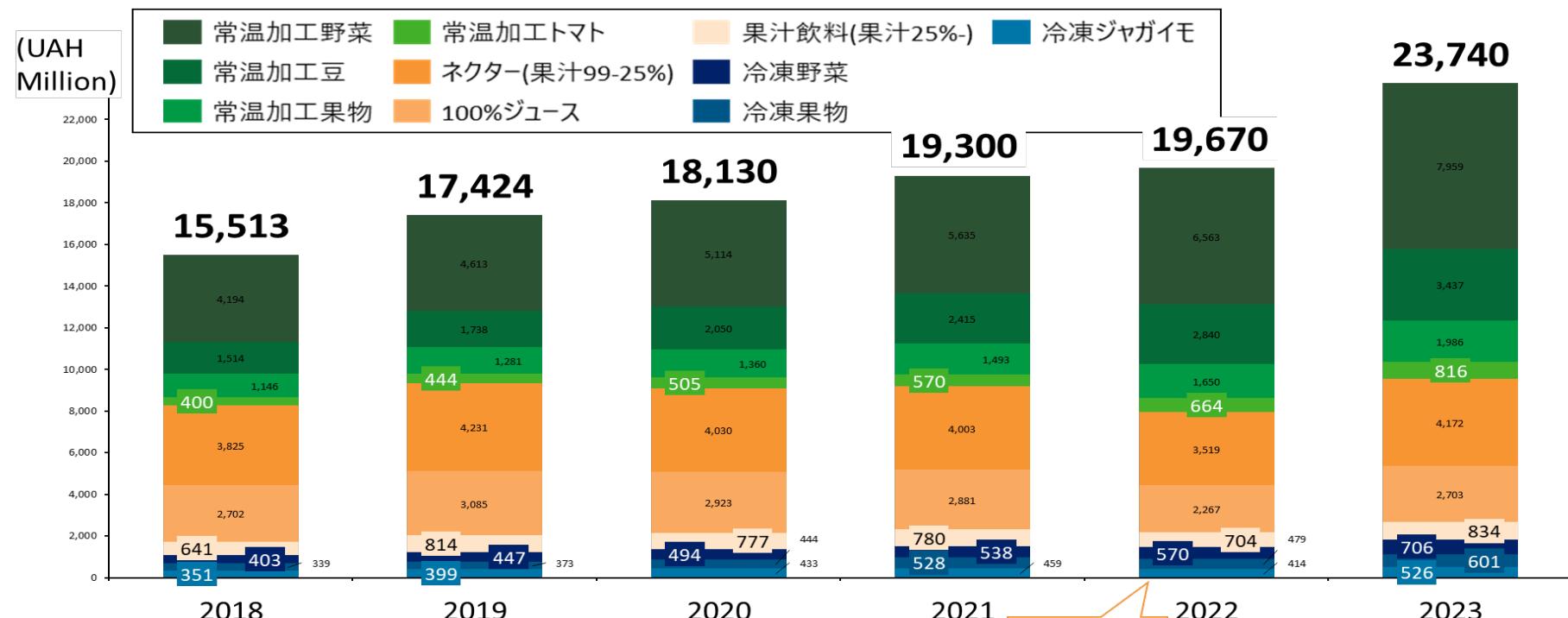
# 農産物の輸出額は、侵略開始前の規模に復帰

- 農業政策・食料省プレスリリース(2025年1月3日)

2024年、ウクライナの農産物の輸出額は戦前の水準である245億米ドルに達し、総輸出額の59%を占めました。これは2番目の歴史的記録です(2021年は277億米ドル)。

- 野菜・果樹の加工産業分野は、侵略下でも市場規模拡大

## 野菜・果樹加工の市場規模 (2018-2023年)



出所：Euromonitor InternationalよりDTC作成

大手ジュースメーカーが、一部の工場を稼働停止

## ➤ ウクライナ国家復興計画2022

2030年までのウクライナの農業および農村地域の発展を目指す7つの戦略を発表

15の国家戦略のうち、農業セクターは「付加価値の促進による経済成長」の中に位置付け

(2022年7月：ウクライナ政府)

### **Ukraine's National Recovery Plan**

National Recovery Council

July 2022



## ➤ 農業と農村開発戦略2030

迅速な復興・公平な繁栄・EU加盟・起業促進等を原則に、復興と発展を目指す

ウクライナの農業及び農村地域の発展を目指す7つの戦略を策定

(2024年6月：農業政策・食料省)



Ministry of  
Agrarian Policy and  
Food of Ukraine

### **STRATEGY OF AGRICULTURE & RURAL DEVELOPMENT OF UKRAINE – 2030**



## Challenges Faced by the Sector



侵略を受けた地域の消費者にとって、所得損失、生産の減少、食料価格の上昇といったリスクの増大



占領地域における生産資材等の不足



不完全な土地改革、生産資源の不十分な管理



土壤汚染と施設破壊、占領から解放された地域の劣悪な生産条件



売渡し価格の下落と生産者の収入減



農業投入材価格の高騰



低い収量



低い競争力と国際市場への限定的なアクセス



最新の知見、イノベーション、技術への限定的なアクセス



地方の人口動態の悪化



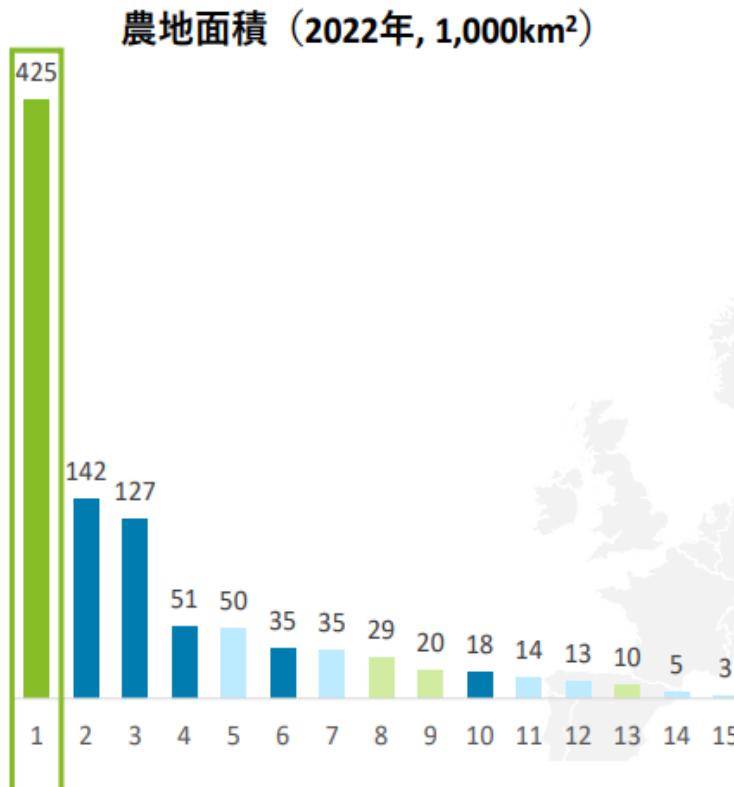
浄化システムの破壊、カホフカダムの破壊、気候変動



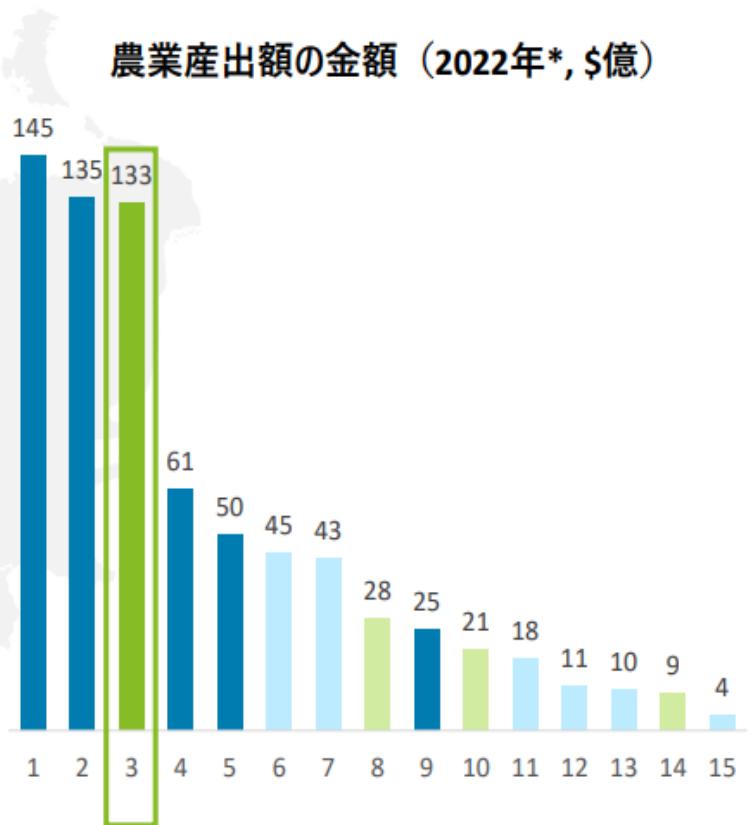
生物多様性の損失、エコシステムへの悪影響

# ウクライナは、周辺国と比べ広大な農地面積を有すものの、農業産出額は東欧諸国程度で、生産性向上の余地が見込まれる。

## ウクライナ周辺国との比較（農業ポテンシャル）



## 農業産出額の金額（2022年\*, \$億）



出所：EIT Food, VCLeaders「The State of the CEE FoodTech & AgriTech」よりDTC作成  
\* ブルガリアのみ2023の値を採用

© 2024. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.

# ウクライナの農業復興に向けた農林水産省の取組

- 日本企業のウクライナ農業復興への参画、将来のビジネス展開を推進すべく、
  - ①「合同タスクフォース(JTF)」等を通じたウクライナ政府との連携体制の構築・強化
  - ②民間企業が行う実現可能性調査(FS調査)・日本招へい等の支援、ウクライナ政府・企業との覚書交換の支援、官民での情報交換の促進
  - ③国際会議や会談等を活用した取組状況の国内外への発信
  - ④官民ミッションによるウクライナ訪問による日本の農業・食品関係企業とウクライナとの関係強化

などを実施。

	2023年	2024年	2025年
<b>■連携体制の構築・強化</b>	11月 第1回JTF開催  12月 農業政策食料省等の日本招へい	4月 第2回JTF開催  4月 各省合同ミッション参加	1月 第3回JTF開催  8月 第4回JTF開催  10月(予定) 食料・農業分野 官民ミッション
<b>■民間企業の取組支援</b>		民間5社による、 FS調査、日本招へい、現地調査等の支援 (ウクライナ農業生産力回復支援事業)	民間9社による FS調査、日本招へい、現地調査等の支援 (ウクライナ農業回復緊急支援事業)  6月 第1回 官民戦略会議  9月 第2回 官民戦略会議
<b>■国内外への発信</b>	2月 経済復興 推進会議 (東京)	6月 官民ラウンド テーブル (ベルリン)	7月 官民ラウンド テーブル (ローマ)  8月 経済復興推進フォーラム (東京)

# ①合同タスクフォースを通じた連携体制の構築・強化

- 2023年10月、農業政策・食料省との間で「日ウクライナ農業復興戦略合同タスクフォース(JTF)」を設置、これまで計4回のオンライン会合を実施。
- 第4回JTF(2025年8月)では、新たに発足した経済・環境・食料省とJTFの意義を共有し、日本企業によるウクライナ復興の取組等について意見交換。  
ウクライナ側から、ウクライナが持っている農業の大きなポテンシャルと、日本の最新技術やイノベーションを組み合わせることで、新しいものが生み出され、付加価値の向上に繋がるとの発言。



第4回JTFにおけるバシュリク経済・環境・食料省副大臣からの挨拶



第4回JTFの模様

## ②民間企業が行うFS調査等や覚書交換の支援

▶日本企業のFS調査、ウクライナ政府関係者や農業関係者の日本招へい、ウクライナでの現地調査・実証等の取組を支援

### 2024年度 (2023年度補正予算)

- ・AC Biode
- ・NTCインターナショナル
- ・カクイチ
- ・前川製作所
- ・メビオール

ウクライナ政府・農業関係者招へい  
・日本への訪問者 30名  
・第三国での研修参加者 5名

日本企業関係者の  
キーウ及び周辺国への訪問

27名

### 2025年度 (2024年度補正予算)

- 一次公募**
- ・NTCインターナショナル
  - ・グリーン
  - ・誠和
  - ・ゼンショーホールディングス
  - ・前川製作所

**二次公募**

- ・愛宕商事
- ・AC Biode
- ・Degas
- ・フジタ

▶日本企業とウクライナ関係機関の覚書交換を支援

食料・農業分野では、農林水産省とウクライナ政府との覚書のほか、多数の企業等が覚書を交換

2024年2月  
経済復興推進会議

食料・農業関係 12件 (全56件中)

2024年6月  
官民ラウンドテーブル

食料・農業関係 6件 (全23件中)

2025年8月  
経済復興推進フォーラム

食料・農業関係 17件 (全29件中)

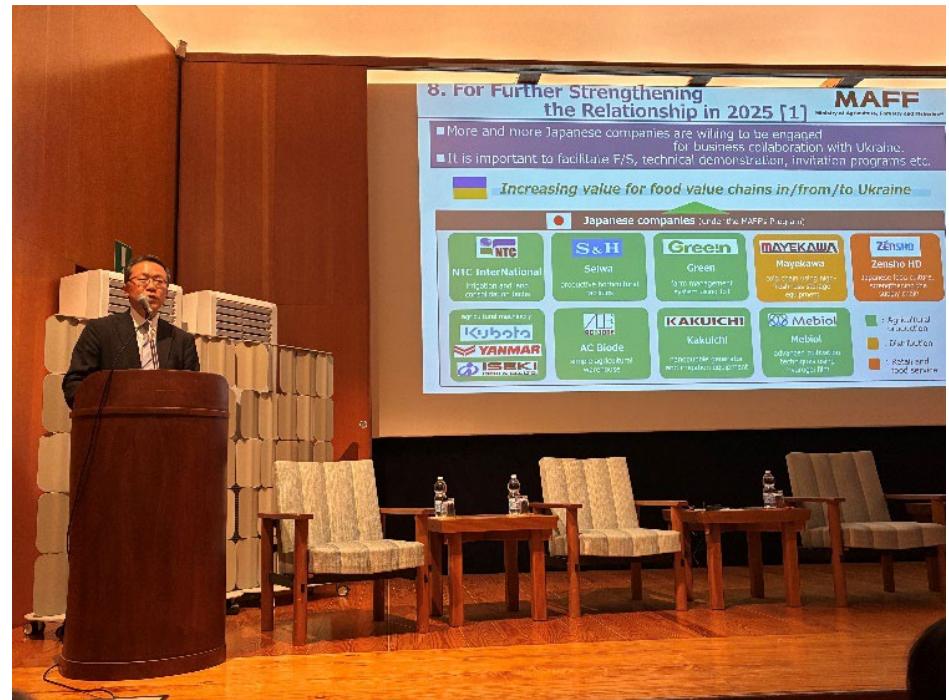
▶農業復興に取り組む各企業(他省庁・機関等の事業に取り組む企業等を含む)との情報交換を実施

### ③国際会議や会談等を活用した取組状況の国内外への発信

- ▶ 国際会議等の機会を活用し、民間企業の覚書の披露等により食料・農業分野の官民の取組状況を国内外に発信。
- ▶ 2025年7月にイタリア・ローマで開催された「日・ウクライナ官民ラウンドテーブル」(経済産業省・JETRO主催、スヴィリデンコ第一副首相兼経済大臣(当時)ほか出席)では、農林水産省より、食料・農業分野の復興に向けた取組事例を紹介し、ウクライナ復興に向けた取組を更に強化・加速化していくことを説明。



ユリヤ・スヴィリデンコ第一副首相兼経済大臣（当時）の挨拶



農林水産省 笠路 輸出・国際局審議官による説明

## ④ウクライナへの食料・農業分野官民ミッション派遣

- ▶ 日本企業によるウクライナの食料・農業復興への参画を更に推進するため、「食料・農業分野の官民ミッション」としてウクライナを訪問、ウクライナ政府・関係機関との意見交換、農業・食品関係展示会の視察等を予定。
- 日程:2025年10月27日(月)～10月31日(金)
- 内容:ウクライナ政府及び関係機関等との意見交換  
キーウで開催される農業・食品関係展示会の視察  
在ウクライナ大使館及び関係機関等との意見交換  
ジェトロ・キーウ事務所との意見交換 等

### (視察予定の展示会) **WorldFood Ukraine**

- 日 程:2025年10月28日(火)～30日(木)
- 会 場:International Exhibition Center(キーウ市)
- 概 要:
  - ・ウクライナ最大級の食品・飲料の国際展示会
  - ・食品・飲料メーカー、物流業者、輸入業者、包装、原材料、加工機器のサプライヤー及びメーカーが出展
- 参 考: 1997年から毎年開催  
昨年は約280社が出展



World Food Ukraineのウェブサイト(<https://worldfood.com.ua/en>)より、農林水産省が説明用資料限りで転載

**応募期間:9月30日(火)17時00分まで**